

「山梨市投票区の再編（案）」に対するパブリックコメントについて

令和4年11月25日から12月23日までの間「山梨市投票区の再編（案）」について市民の皆様からご意見を募集した結果、次のご意見をいただきました。ご意見の概要と市の考え方について、次のとおりまとめましたのでご報告します。貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。

・意見提出者 6人 意見数6件

○寄せられた意見の概要と市の考え方

	意見の概要	市の考え方	結果
1	今後、山梨市投票区の再編がされるが、投票支援も含めて投票率が下がらないように工夫してほしい。	投票区の再編により、再編となった地区での投票ができる限り不便にならないよう、移動投票所の設置などの投票支援を行うほか、投票率の向上に向けた選挙啓発活動のさらなる実施を図っていきます。	意見の趣旨等を一部計画に反映します。 ※投票率の向上に向けた選挙啓発活動の記述を追加します。
2	投票率向上の逆の措置だと思う。		
3	三富地域は国道140号線と県道徳和線とに分岐された所に集落が点在している。又、高齢化率が高く、現在5か所ある投票所により投票事務が行われている。これ以上減少すれば、高齢者の投票率の減少や交通機関利用等の必要が生じるため、投票所の時間短縮を検討し、投票所数は今までと同じが良い。	国の法令改正に伴う選挙執行委託費の抑制により、投開票事務従事者を削減するなど、選挙事務を適正化する必要が迫られています。	
4	三富地域は南北12km、それに徳和地区があり、全員基幹集落センターでの投票は無理ではないか。私どももいつ免許返納するかもわからない年になり、核家族化で投票所に送ってくれる子供もいなければ、どうやって投票すればよいのか。投票支援という言葉があるが、それは無料で送迎してくれるのか。私たちは見放される限界集落の中にいて、政治にも参加できないということになるのか。一人一人の尊い一票をよく考えていただきたい。	三富地域の投票区は、すべての投票区で選挙人の数が200人を割り込んでおり、当日投票者数もそれぞれ100人に満たない状態で、投票立会人の選任など地域の負担が大きくなっています。また、現在の投票所としている施設の多くは、バリアフリーが未整備であることに加え、老朽化も進んでいます。	意見の趣旨等は、計画案に盛り込み済みと考えられます。 【再編案16P】 5. 投票支援
5	三富は縦長の地形でなおかつ限界集落で、基幹集落センターだけだと、そこまで来るのに交通手段がないお年寄りが多いと思う。	これらの状況を踏まえ、三富地域については再編案の通り、現在の5投票区を1投票区に再編したいと考えます。	
6	最近の期日前投票の利用度から推察して、投票所の縮小案に理解できない訳ではないが、三富地域の地理的環境や人口の占める高齢者数等を思う時、単に人口密度等のみでは計れないものがあると思う。一票の尊厳と投票率の向上の面からも、投票所の縮小案は、三富地域には暖かい理解あるご処置をお願いしたい。	なお、再編に当たっては投票所から遠くなる地区について、地区の要望を踏まえ移動投票所の設置などの投票支援を行います。	